

新型コロナウイルス感染症～職場でできる自主的な対策～

新型コロナウイルス感染症については、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。従業員の方が感染したとしても、職場全体への感染を防ぐために、日ごろから感染対策を心がけましょう。

ご自身や大切な方の健康を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。



日常的な対策

感染していても、無症状のため自分では気づかない場合もあります。特に、感染拡大時には、自分や周囲が既に感染しているかもしれないことを想定し、「うつさない」＝「うつらない」行動を！

出勤前に健康チェック



自分や周囲の人が体調不良になった時は、職場と相談



職場内ではマスクをつける



こまめに換気



手指消毒アルコール設置



リモートワークや
時差出勤の促進



日常から感染予防策
(こまめな手洗い・手を触れる部分の消毒など)



発生を想定した時の
ことを職場で共有



「職場で陽性者(疑い)が発生！」～職場でできる自主的な対策

【体調不良となった時】



現在流行しているオミクロン株は、感染力が強く、潜伏期間が短いといった特性があり、感染が広がるスピードが極めて速いことから、症状がある方や感染の可能性のある方がいる場合、陽性であった場合を想定して、感染予防対策をすることが効果的です。

- 体調不良時は、速やかに職場に連絡し、念のため休む
 - ※職場では、体調不良者が無理に出勤しないよう日頃から周知を行う
- 体調不良者は検査を受けることになったとき、検査の結果がわかったときは、速やかに職場に連絡する
- 職場は、職場内の共用部分（ドアノブ、蛇口、スイッチ、共用機器・物品）などを念のため消毒する

【感染者が発生した時（感染者と接触があった場合）



マスクをせずに飲食や会話等を手が触れる距離(1m程度)で15分以上、共にしましたか？

↓ はい

行動の自粛を検討しましょう

- ・接触から一定期間(目安として7日間)の外出の自粛
- ・自身での健康観察と感染対策の実施

↓ いいえ

行動範囲に気をつけましょう

- ・接触から目安として7日間以下の行動を控えるなどの配慮を！
 - ▶ハイリスク者(高齢者や基礎疾患のある者等)との接触
 - ▶ハイリスク施設(医療機関や高齢者施設等)への立ち入り
 - ▶不特定多数との飲食
 - ▶大規模イベントへの参加
- ・自身での健康観察と感染対策の実施

1人1人のご協力が大切です！

症状がある場合は……

※健康観察期間中に症状が出た場合も同様です

①かかりつけ医にご相談ください

受診する際には、事前に電話し、「陽性者と接触があった」ことを伝えてください。受診にかかる費用は医療機関にご確認ください

②かかりつけ医がない場合は、次のいずれかに電話相談ください

- ・北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
☎0120-501-507(24時間)
- ・最寄りの診療・検査医療機関



診療・検査医療機関
北海道ホームページ